私の流儀 VOICE

“一瞬で答えが調べられる時代だからこそ そこに辿り着くまでのプロセスが大切”

スタディクラブ
主宰者 **石川 恵悟** さん

Profile

愛知県西尾市出身。慶応義塾大学経済学部卒業後、富士総合研究所（現みずほ総合研究所）でマクロ経済の調査研究に従事。1996年に千葉県松戸市にてスタディクラブを設立。2019年より愛知県豊明市で再スタート。現在に至る。

最初に結論づけるのではなく 状況に応じた判断を自分で考えてみる

1996年に千葉県松戸市で設立されたオーダーメイド（個別対応）型の塾「スタディクラブ」が今年6月に豊明市で再スタートする。今までに卒業したメンバーは約200名。そのメンバー全員が主宰者の石川さんに対して〝先生〟と呼んでいないのが非常に興味深い。

「〝先生〟という言葉は、絶対的な上下関係が成立してしまう感じがして、あまり好きではありません。また『先生だから完璧な人』という考え方も違うと思っています。私も人間だから分からないことがたくさんあり、いろいろ調べることがあります。その調べるという、結論へ向かうプロセスから生まれる考える力がとても大切だと思っています」と石川さんは話す。

通常の塾では「目の前の成績を上げること」と「受験の成果を上げること」が大きな指標になっており、いかに効率良く結論づけるかが重視されている。答えが一瞬で分かる時代になった今日だからこそ、状況に応じての判断や自分で考えられる力を身に付けてほしいと石川さんは考える。

「おそらく普通の塾や学校の先生は、質問したときにパッと答えを返してくれると思いますが、私はすぐに答えず、質問のヒントや手がかりを伝えて、自身で考えるというステップを踏ませるようにしています。ある問題の正解が場所や状況によって変わったり、場合によっては複数の正解があったりと、考えることでさまざまな見方ができるようになり、それが自信に繋がっていきます。…何より、考えるってすごく楽しいことじゃないですか！」と石川さんは笑顔で話してくれた。

もうひとつ「スタディクラブ」には他と異なるシステムがある。それは、コミュニケーションを大切にしている石川さんならではの考えで、保護者面談を長い時間かけて行うというもの。1時間を超えることはザラである。

「まずは好きなことや得意なことから、気持ち良く学びの世界へ誘っていきたいと考えています。『スタディクラブ』と家庭とが問題意識を共有し、同じ方向に向かっていくことがとても重要ですから」と石川さん。

他では考えられない1ヵ月間という長い無料体験学習期間があるのも、石川さんにとって、家族と「スタディクラブ」を繋ぐプロセスのひとつに過ぎないのだ。

スタディクラブ
☎090-3806-3563
受付時間：13:00-22:00［日・祝日除く］
https://river-of-dreams.club/

6月から豊明市で再スタート

個別対応型スクール Study Club

詳細はこちら

学習ルームは土壁と木（無垢材）で造られた建物内にあり、蔵書約1万冊に囲まれた知的刺激いっぱいの空間になっています。

「スタディ」には、「自ら主体的に勉強する」という意味を込めています。「習う、教えてもらう」「言われた通りにやる」だけでなく、「自分の勉強を自分で作る」ことに力点を置いています。

家族とスタディクラブを繋ぐ期間
1ヵ月間の無料体験学習を実施しています！

各学年、若干名づつ募集！

☎090-3806-3563（石川） 豊明市新栄町6-189
◆時間割◆ 開講曜日：月～土　開講時間：16:30～
◆対象学年◆ 小学4年生～高校3年生
◆受講料◆
小学生　1ヵ月（1時間30分/回・月7回）…14,000円～
中学生　1ヵ月（2時間00分/回・月8回）…22,000円～
高校生　1ヵ月（2時間00分/回・月8回）…23,000円～
※学年・月あたりの回数・1回の時間などによって変わります
入会費…8,000円